

復員廳第二復員局公報

第一二二號

昭和二十二年七月二日(水)

第二復員局文書課

○通 牒

二復總第三二八號

昭和二十二年六月二十八日

復員廳第二復員局總務部長

各都道府縣(教育) 民生部(局)長殿

舊地方世話部第二復員課長宛書類ノ宛名ヲ一

律ニスルコトニツイテ照會

舊地方世話部が、過般夫々都道府縣(教育) 民生部(局)ニ編入サレタガ、舊第二復員課長ニ對スル新名稱が、地方ニヨツテ區々テアルタメ、各部ニ關係ノアル書類ヲ配付スル場合、連名ノ宛名ヲ用イルノニ一々正式ノ名稱ヲ連記スルコトハ困難デアルカラ、右ノ場合ハ、「律ニ「民生部第二世話課長」ノ宛名ヲ用イルコトニ致シタイカラテ承願イマス。但シ、封筒ヲ表書キ及ビ單獨ニ、照別ニ送付スルモノノ宛名ハ、正式ニ記註スルコトニ致シマス。

二復總第三二八號

昭和二十二年六月三十日

復員廳第二復員局總務部長

關係各廳長殿

解撤艦艇引渡要領ノ一部改正ノ件通知

復員廳第二復員局公報 第一二二號 昭和二十二年七月二日

四月二十一日附二復總第一三三號(同月二十二日第二復員局公報)解撤艦艇引渡要領ノ一部ヲ次ノヨウニ改メラレタカラテ知サレタイ。

一 第四號ヲ次ノヨウニ改メル。

引渡ハ關係地方復員局長、引渡先所在ノ都道府縣知事、財務局長、海運局長、造船所長(又ハ解撤業者)又ハ夫々ノ代表者立會イノ上實施スル。

關係地方復員局長ハ引渡書(様式第一)ニ現狀調書(様式第二)及ビ引渡物件目録(様式第三)各一通ヲ添ヘ都道府縣知事ニ渡シソノ寫一通ヲ各引渡立會者ニ渡ス。

都道府縣知事カラ財務局ヲ經テ引渡ヲ受ケテ造船所長(又ハ解撤業者)ハ領收書ヲ財務局長ニ差出シソノ寫一通ヲ各引渡立會者ニ差出ス。

調製書類、目録等ハ次ノヨウデアル。

書類名	様式	通數	差出(渡)先	調製者
引渡書 様式第一	寫一	一	都道府縣知事	地方復員局長
		一	財務局長	
		一	造船所長(又ハ解撤業者)	
		一	海運局長	

一三五

1200

0050

通信長
電信部
暗號部

司令長
副司令
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

月	日	送信時刻	受信時刻	作成時刻	翻譯時刻	作成者	翻譯者	記事	無線 有線	番號	定	指	發信所	送信所		
											三	イ	中	放		
12	12	42	14	13							三	イ	中	放		
										所	艦	信	受			
										者	信	着				
										者	報	受				
										分	區	理	整	者	信	發
										電波	9260					
										整理番號	17					
										0052						

四
造
青島
何

附表第一
(様式第二)

通信長
電信部
時電部

艦長 (司令)
副長
常直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
僚

紙用文譯案起報電軍海

8月21日	送信時刻 09 05	作成時刻 10 00	作成者 西村	記事	番號	定	指	艦發所信	艦送所信
						二	ウイナリ	東京	東京
一、八月二十日一四〇〇香港着 一七〇〇蓬引渡 二、完了了乗員移乗一九一五發 二十年日一五〇〇佐世保着ノ予定 三、本船第四次引渡準備、都合上佐世保着後 速方横須賀在籍船乗員ヲ收容横須賀 回航ノコトニ取計ハレ度 四、パイロ中免ノ手紙ハ佐世保入港時受領シ得ル 如ク御手配アリ度 西村					所	艦	信	受	
					コ9.50止20				者
					復				
					各復				者
					早崎				
					分	理	整	者	信
					電波 1260 KC				

0053

整理番號

電波

1260

KC

附表第一 (様式第一)

暗號部
電信部
通信長

關係者
管直將校
副長
(司令)長

通信參謀
司令部附

幕僚
首席參謀
參謀長
司令官
司令長官

紙用文譯案起報電軍海

1 月	20 日	受信時刻	23	03	作成時刻	23	07	翻譯者	大内	記事	通信文	番號	定指	發送所	發送所	
												一四	ツニ		中放	
												所	艦	信	受	
												= / 0.15 E 20				
												者	信	着		
												荒若佐 崎鷹復				
												者	報	受		
												吳舞橫				
												復各				
												分區	理整	者信發		
												二復 總				

0054

整理番號

電波

4630 KC.

新野部

附表第一 (樣式第一)

通信部長
電信部
暗號部

艦長 (司令)
副長
常直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

8月 21日	送信時刻 12 07	作成時刻 12 40	作成者 計	記事	通信文 早崎第二番電探艇(二十日) 第四回引渡艦中横須賀在泊艦多数 三三テ京浜地区ニ於テハ之等ノ整備ニモ支障アル狀況ニ付キ早崎ハ各保ニ於テ引渡準備セラル	番號	定指	發信所	送信所
						五	少ナ	東京	東京
						所	艦	信	受
						七10.45.七21			
						者	信	着	
						佐 早 復 崎			
						者	報	受	
						各 復			
						分區	理整	者信發	
						二復總			
0055						整理番號	6	電波	9260 K.C.

新河

附表第一 (様式第一)

暗號部
電信部長

關係者
營直將校
副長
(司令)長

通信參謀
司令部附

幕僚
首席參謀
參謀長
司令官

紙用文譯案起報電軍海

A月 21日	送信時刻 22 57	翻譯時刻 23 10	作成者 石原 龍事	通信文 羽節海三三回航予是左、通。一羽節二十六日〇七〇〇。左連保弁一三十七日一六〇〇。是着。二海三三、二十六日一〇〇。左連保弁三十九日一五〇〇。大改着(河上内海通過)夜間投泊。	番號	定指	艦發信所	艦送信所
					一四	少イ ナリ	東放	
					所	艦	信	受
					21 1500			
					者	信	着	
					改是 二復 復復 總			
					者	報	受	
					関内出張所			
					分區	理整	者信	發
					菅船部			

河上内海通過

附表第一 (様式第一)

0056

整理番號

21

電波

4630

K.C.

通信部長
電信部
暗號部

副司令官
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令官
司令官
參謀長
首席參謀
僚

紙用文譯案起報電軍海

8月 21日	送信時刻 1703	作成時刻 1720	作成者 西村	記事	北緯 東經	二十日正午位 三四分 一七度三四分	通信文 平文暗號() 無線有線	番號	定指	繼發所	艦送所
								四	ウイナリ	東京	東京
								所	艦	信	受
								240.15721			
								者	信	着	
								二復總			
								者	報	受	
								各復			
								分	區	理	整
								早崎			

河野
部
長

附表第一 (様式第二)

0057

整理番號

17

電波

9260

K.C.

通信部長
電信部
附號部

艦長 (司令)
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

7 22 日	受信時刻 08 25	作成時刻 08 50	翻譯者 (署名)	記事	通信文 C B 董 會 會 引 油 油 渡 時 在 庫 三 六 五 四 五 七	平文暗號 (無線有線)	番號	定	指	發所	發送所	
							五	1		中放		
							所	艦	信	受		
							20.30.7.21					
							者	信	着			
							二復 總					
							者	報	受			
							各復					
							分區	整理	者	信	發	
							早崎					
0058							整理番號	1		電波	2207 KC	

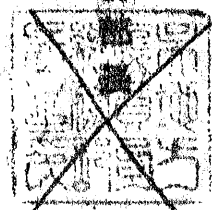
新
譯
部
目
録

附表第一 (様式第二)

野中
奥復雜四六七號

昭和二十二年八月二十二日

奥地
~~復員局總務課~~



海防廳羽節、海第二六號の別簿を左の懸帳定す。

項目	期日	
	海二六	羽節
入港(要留停標)	八月廿五日 一〇〇〇 (D二九)	八月廿七日 一六〇〇〇 (D二八)
打合せ		
場所		
参集管	八月廿六日 〇九〇〇	八月廿八日 〇九〇〇

0059

諸君 諸君 諸君	各目録作製 物件 物件	引渡式 引渡式
八月廿六日 〇式〇〇	自八月二十七日 至八月二十九日	八月廿四日 一〇〇〇
八月廿八日 〇式〇〇	自八月二十九日 至八月三十一日	九月一日 一〇〇〇

(終)

0060

1
指

吳復第四六九號

昭和二十二年八月二十二日

吳地方復員局總務部長

廣島縣總務部長殿
廣島縣財務局國有財産部長殿
廣島縣財務局船舶部長殿
中國海運局船舶部長殿

舊海防艦二十六號及羽節引渡の件通知

舊海防艦二十六號及羽節は今般播磨造船所吳船渠に於て解撤の事に決定
したから左の期日に引渡式を行ふに付代表者是非出席されたい尙立會者
は印判を携行され度い
海二十六號 八月三十日 一〇〇〇 羽節 九月一日 一〇〇〇

寫送付先
廣島縣財務局吳出張所
廣島縣調査課吳支局
中國海運局吳支局

(終)

0061

通信部長
電信部
暗號部

艦長 (司令)
副長
營直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
僚

海軍電報起案譯文用紙

8月 24日	送信時刻 00 01	作成時刻 00 15	作成者 法	記事	通信文 二十三 日一三 〇〇 位置 二九 四八 五 一三 六 二 。	番號	定指	艦發信所	艦送信所
						一	少十	東京	東京
						所	艦	信	受
						21.05 七 23			
						者	信	着	
						佐二 復 復總			
						者	報	受	
						各 復			
						分區	理整	者信發	
								早崎	
						整理番號	電波	4630 KC.	

の野

附表第一 (様式第一)

0062

通信部
電信部
暗號部

艦長 (司令)
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

月 28 日 送信時刻 20 15 作成時刻 21 30 作成者 佐藤 記事	第五回第一組解體艦八(無線有線)月三十日所在地 飛左記造船所同航引渡之決是發動 海三七(川崎造船廠船所セシツ工場) 海四九(日本鋼管清水造船所) 海一二(佐井保船艇工業) 海二二(大及岡田組之變更之佐井保船艇工業) 羽節(橋原界造船所)海二六(橋原界造船所)引渡之期日知ラカシ交(船)	番號 一 〇	定指 至 皇 官 報	艦發信所 東 電	艦送信所 中 放	
		所 艦 信 受 25.05.28	者 信 着 各 復	者 報 受	分 區 理 整 者 信 發 二 復 總	附表第一 (様式第一)
		整理番號 0063	電 波 4230 K.C.			

河野 訓 員

河野

奥羽第四八〇號

昭和二十二年八月二十九日

奥羽 船務部長
奥 航 港 地 長 殿

奥地方復興局船務部長

九月一日以降奥羽船務部所属船「かもめ丸」を當分の開交通船として奥
航港基地で使用のことに定められた

(参)

0082

0064

26号

22号 → 2010年
31号 →

知事兼地方法官の職務の停止
此月一日以前に職務停止期間満了したものは、その停止の事由が満了した日

(注)

奥知 雄 津 州 長
奥 警 備 隊 長

昭和二十二年八月二十一日
奥 警 備 隊 八〇 編

奥 警 備 隊 員 名 簿

2000

0065

司令長官 司令官 參謀長 首席參謀 幕僚
 通信參謀 司令部附
 艦長 (司令) 副長 當直將校 關係者
 通信長 電信部 暗號部

海軍電報起案譯文用紙

月	日	受信時刻	作成時刻	作成者	記事	整理番號	電波	K. C.	番號	定指	艦發信所	艦送信所
									一三			
							通信文			受信艦所		
							平文暗號 ()			無線有線		
							者信着			各復		
							者報受					
							分區整理			者信發		
										三復總		

22. 05 30

海二七 (大阪甘粕達等より變更し香燒島川南)

海一六 (三菱七尾)

海一五 (敵船舞鶴)

海一四 (大崎地川島嶼より變更し高部区島)

海一三 (浦島造船所)

海一二 (引流方四組解散於九月三日新在記弁左記造船所)

海一一 (回航引流決意奔動)

海一〇 (自月)

海九 (倉橋(在在島) 引流則知是所)

附表第一 (様式第一)

0067

通信長
電信部
暗號部

(司令)
艦長
副長
營直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

月	日	受信時刻	作成時刻	作成者	記事	番號	定指	艦發所信	艦送所信
							一	字	
							所艦信受	30c 0935	
							者信者	舞復 吳復 二復總	
							者報受		
							分區理數	者信發	
								24 二六	
<p>一、三十日〇九〇〇舞鶴弁 二、皇油外諸物件陸揚未消 三十日〇〇〇〇以後舞電ヲ去リ号モ入ル</p>							<p>平文暗號 () (無線有線)</p>		
<p>(終)</p>							電波	K. C.	

附表第一 (様式第一)

0068

通信部長
電信部

艦長 (司令)
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
僚

海軍電報起案譯文用紙

月	日	受信時刻	作成時刻	作成者	記事	整理番號	電波	K. C.	番號	定指	發送所	接收所	
									五				
							通信文	平文暗號 ()	無線	有線			
							一、打合一回航中是				著者	受信者	
							三、五〇七〇 佐世洋行 一九〇 部崎 飯泊				吳復	二復總	
							九、四〇七〇 同前 一五〇〇 吳著				著者	報受	
							二、引流期 同前 要切 五 (通) リ						
							二、打合 三、四、五、引流準備、言引流兼員退航						
							(好)						
												分區整理	著信發
													依復

附表第一 (樣式第一)

0069

吳復第四八五號

昭和二十二年九月一日

吳地方復員局總務部長

廣島縣總務部長殿
廣島財務局國有財産部長殿
中國海運局船舶部長殿
播磨造船所吳船渠所長殿

舊海防艦三十六號及羽節引渡期日變更の件
通知

八月二十二日吳復第四六九號に依つて御通知した舊海防艦の引渡期日は
九月六日〇九〇〇場所は吳管船部（吳市川原石舊驅逐艦椿内）に變更さ
れました尙當日は米海軍代表「ラレー」少佐出席の豫定です

寫送付先

廣島財務局吳出張所
廣島縣調査課吳分室
中國海運局吳支局

(終)

0070

通信部長
電信部
暗號部

艦長 (司令)
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

9月 /日 受信時刻 12 12 12 30 翻譯時刻 作成者 翻譯者 柳野	通信文 本文暗號 (無線有線)	艦所信	發信	指	定	番號
		中放	東電	至急	一	
		受	信	船	所	
		着	信	者		
		受	報	者		
		長復局長	下掃部長	海一五六	海一五六	奄美
		復局長	局長			
		舞復局長	舞復局長			
		舞復局長	舞復局長			

河野部員

一 復總務部夕十一三(三日月) 送

二 奄美九月三日九子の舞鶴發五子の三

三 海一六の九月三日一の舞鶴發四子の八の

七 尾着八日引渡シノ豫定

0071 整理番號 6 電波 9260 K.O

何野
復興第四八六號

昭和二十二年八月三十一日

吳地方復員局總務部長

吳復第四六七號により通知した海防艦羽都と海二六艦の引渡決定を左記の通り変更する

項目	期	
	羽都	海二六
入港（華留浮標）	九月一日 二五〇〇 (D二八)	九月一日 一〇〇〇 (D二九)
打合せ		

0072

引渡式 乗降退輪	各目録作製 物件除揚	作令書 月令 冊 参集者 總務部、管船部、補給部 進修課、各山、各 課長、各科長
九月六日 〇九〇〇	自九月五日 至九月五日	九月二日 〇九〇〇
九月六日 〇九〇〇	自九月三日 至九月五日	九月二日 〇九〇〇

(終)

0073

通信部長
電信部
暗部

艦長 (司令)
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
參謀長
首席參謀

海軍電報起案譯文用紙

月	日	受信時刻	作成時刻	作成者	記事	番號	定指	發信所	送信所
						二	至急		
<p>一、五月三〇日部田能着、予急 二、要陸揚物品、需品、機裝品、約四五方米 三、回航之數、四七名 四、五月廿九日打合、一、及關係員、來航、方取計、二度 高物件、墨、納、用、舟、艇、平、配、ラ、乞、フ 五、入、時、電、在、三、日、分、半、糧、品、補、給、ラ、得、ル</p>						所	艦	信	受
						e9.527 /			
<p>無線 有線</p>						者	報	受	
						復		二復總	
<p>整理番號</p>						分	區	理	整
									者
								海	一五四
						電	波	K. C.	

附表第一 (標式第一)

0074

通信部長
電信部
附號部

艦長 (司令)
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

月	日	受信時刻	作成時刻	作成者	記事	整理番號	電波	K. C.	番號	定指	發送所	接收所
									—	至急		
							通信文	所艦信受	09.505 /			
							平文暗號 ()	者信着	二復總			
							(無線有線)	者報受	吳復			
								分區理整	者信發	海一五四		

本航行動予是左角リ
一、三日一二〇。佐世保必弁
二、五日一三〇。因島着
三、下南海峡通過畫同ニ航行後向後泊

(終)

附表第一 (様式第一)

0075

河野 貞

奥復部四八八號

昭和二十二年九月一日

奥地方復員局總務部長

海防艦奄美、海一五四の引渡料左の通り決定する

打合せ 場所各艦	項目 入港（乗留場所）	期日	
	九月五日 廣島三菱造船所着 （造船所々々定）	九月四日 占部因島造船所着 （造船所々々定）	海一五四

2/2

0076

引渡式 乗降退艦	物件 各目録作製	参集者 船務部、管船部 補給部、整備部 各一各 艦長、各隊長
九月十日 一〇〇〇	自九月七日 至九月九日	九月五日 一四〇〇
九月十日 〇九〇〇	自九月六日 至九月八日	九月五日 一四〇〇

0077



吳復第四九〇號

昭和二十二年九月二日

吳地方復員局總務部長

廣島縣總務部長殿

廣島財務局國有財産部長殿

中國海運局船舶部長殿

占部造船株式會社々々長殿

三菱廣島造船所長殿

舊海防艦一五四號及奄美引渡の件通知

舊海防艦一五四號及奄美は今般夫々因島占部造船所及三菱廣島造船所に於て解撤の事に決定したから九月十日〇九〇〇左の場所で行ふに
は是非出席され度い尙立會者は印判を携行され度い

海一五四號 因島占部造船所

奄美 吳市川原石岡艦上

(終)

0078

通信部長
電信部
暗號部

艦長 (司令)
副長
常直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

9月	2日	受信時刻	20	16	作成時刻	22	35	作成者	記事	終	掃持一、一三、一四、二二 (掃持一二、一七、一八、二一) 九月五日 掃持二 (佐) 二廻航回地ニ於テ八渠整ノ事ニ決定テ行動 行動並ニ整備豫定也	番號	定指	艦發信所	艦送所			
												九	至要官報	電	中放			
											所 艦 信 受							
											コ5.00七2							
											者 信 着							
											各 復 掃 持 佐							
											者 報 受							
											分 區 理 整 者 信 發							
											二 復 總							
0079											整理番號		電波		4620		K.C.	

河野部員

附表第一 (様式第一)

通信部長
電信部
暗號部

（司令）長
副長
常直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

9/2 日	20 17	22 39	記事	復總隊。番電（八月二十日）周聯 一、A七二〇八月十日九州海軍高等及山口管財支所 二、A二二〇八月十日山口縣立移住官又 同時=引渡了案施又 終三	番號	定	指	艦發所信	艦送所信	
					所	艦	信	受	東京	
					者	信	者	復復復 總管總		
					者	報	受	具 復		
整理番號				分	區	理	整	者	信	發
0080				13	電波	3090	K.C.	出 張 内 信		

海軍部員

附表第一（様式第二）

通信部長
電信部
暗號部

艦長
司令官
副長
常直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

9月2日	送信時刻 20:00	作成時刻 21:00	作成者 末	記事 報告	無線 (無線)	通 信 文 平 文 暗 號 (無線有線)	番 號	指 定	發 信 所	送 信 所
							八	イ ナ		東 放
							所	艦	信	受
							者	信	着	
							者		受	
							分	區	理	整
							者	信	發	

河部員

附表第一 (様式第一)

0081

整理番號

14

電波

4130

K.C.

通信部長
電信部
暗號部

艦長 (司令)
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
僚

海軍電報起案譯文用紙

9月2日 送信時刻 20 40 翻譯時刻 23 20 作成者 濱田 記事 濱田	輸 吳 吳 吳	二 吳 吳 吳	二 吳 吳 吳	一、左記行動不能艦艇ハ解鑿許可セラルニ復總第 一三八号同第二三一號解飲艦艇引渡ニ要領ニ 依リ各所在地於テ所在地ト同府縣ノニ移管 セラレ度ハ艦艇名、所在地、引渡先ノ順 (一) 橫濱海二七 橫濱日本鋼管 鷺見造船 量津 浦賀 浦賀トツク (二) 吳復時津風 吳 吳 吳	番號	定指	發信所	艦所	送信
					七	シチ			東京
					所	艦	信	受	
					者	信	者	者	各復
					者	報	受		各管
					分區	理整	者	信發	二復總

河の部員

附表第一 (様式第二)

0082

整理番號

16

電波

4630

K.C.

通信長
電信部
階級部

燈長 (司令)
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

月	日	送受信時刻	作成時刻	翻譯者	記事	番號	定	指	發信所	繼信所	送信所
							者	信	者	報	者
						海六二	北川産業				
						海九七	吳				
						海三五	アラスカ産業				
						高根	吳				
						三佐渡	佐吾保船				
						海二九	佐吾保船				
						海一四	川浪香燒島				
						朝顔	吉見				

通信文

平文暗號

無線有線

附表第一 (様式第)

0083

整理番號

電波

K.C.

通信部長
電信部
暗號部

艦長
(司令)
副長
常直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

月	日	受信時刻	作時時刻	作時者	記事	番號	定	指	發所	送所
							所	信	信	受
						通信文				
						平文贈號()				
						(無線有線)				
							者	信	者	
							者	報	受	
							分	區	理	整
							者	信	發	

附表第一 (樣式第一)

0084

整理番號

電波

K.C.

通信部長
電信部
暗號部

體長
(司令)
副長
常直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

月	日	受信時刻	作 成 時 刻	作 成 者	記 事	通 信 文	平 文 暗 號 (無 線 有 線	番 號	定	指	發 所	發 信	送 所	
								所	艦	信	受	者	信	着
								者	報	受	分 區	理 整	者 信 發	
								電 波	K.C.					
						(四) 舞漫								
						榎	小浜							
						初霜	三隻七尾							
						海二	飲野舞窟							
						海三	飲野舞窟							
						久賀	飲野舞窟							
						沖繩	飲野舞窟							
						入文	飲野舞窟							
						栗石	飲野舞窟							

附表第一 (樣式第二)

0085

整理番號

電波

K.C.

通信部長
電信部
暗號部

艦長 (司令)
副長
常直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

月	日	受信時刻	作成時刻	翻譯者	記事	通信文	平文暗號 (無線有線)	番號	定	指	發信所	送信所
								所	艦	信	受	
						海五三 七尾 三井船舶キルベロ	(無線有線)					
						海八九 島山 日本海ドック						
						(五) 改復海四 真洞 東海キルベロ						
						海四五 カワシ 三井船舶						
						海五〇 大改 藤永田造船所						
						海八三 大改 浪草トック						
						海三三三 神戶 三菱神戶						
						大津 大改 日五機系						

附表第一 (様式第二)

0086

整理番號

電波

K.C.

通信部長
電信部
暗號部

艦長 (司令)
副長
常直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

月	日	送信時刻	作成時刻	作成者	記事	番號	定	指	發信所	送信所		
							所	艦	信	受		
<p>二、三宅 伊五八管船部事務所ニ使用 中ハ引渡シテ同任務終了迄 引渡ス</p>						通信文						
						<p>トモチ 大段 日立櫻島</p>						
<p>無線有線</p>						者	信		者			
						者	報	受				
<p>整理番號</p>						分	區	理	整	者	信	發

0087 整理番號 電波 KC

附表第一 (樣式第一)

通信部長
電信部
暗號部

艦長 (司令)
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

9月3日	送信時刻	1216	作成時刻	1218	作成者	海岡	記事	本艦の九日の舞鶴寄吳三向フ云々一八の通信系ヲ去リ吳通信系ニ入ル	無線有線	番號	定	指	發所	艦所	送信
										東	中	電	放		
									通信文	所	繼	信	受		
									平文暗號	3E0920					河野部員
									者	信	者				
									舞	吳	二	復	總		
									復	復	電	電			
									者	報	受				
									舞	吳	電				
									電			發	信	者	
									分	區	理	整			
												奄	美		
0088									整理番號	3	電波	9260	R.C.		

附表第一 (樣式第二)

通信部長
電信部

艦長 (司令)
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

8月22日	受信時刻	作成時刻	作成者	記事	整理番號	電波	R. C.	發送所	發送所	發送所	發送所
								番號	定指	艦信	艦信
								一			
								所	艦	信	受
								255562/			
								者	信	着	
											各
											復
								者	報	受	
								分	區	理	整
											者
											信
											發
											復
											總

總務十九番電(十九日)肉聯
補給部 燃料管スキ重油ハタニク底殘油ヲ合スル
尚解撤航重油處理・肉シテハ其都波報告也

通信文 平文暗號 (無線有線)

附表第一 (様式第一)

0091

河野 部 長

参外機録第四十三號 (昭和九年九月二日) 昭和九年八月八日

英地方復員局總務部

マ九月二日 BORO AMEMERY (江田島 BORO NO 救護員總務) より BMA
軍費が賤むて指令通りの物件を受取りに來たので引渡を了した

マ九月五日英國版の充実に關する物件の打合を日本側のみで實施した

八日「ペイトマン」少佐に「リスト」と共に報告したところ左の機を指

令があつた (BRIEFED BY BORO NO 電話指令)

マ英國版の各種の物件は補給部倉庫に他の日本機物件と別にして格別のこと

内英海軍で必要のものは FDI で受取る (従つて恢復へ送るものも三機指令

に拘らず右の機に送附のこと)

御十日の引渡しは〇九三〇とし同少佐が觀察する所定

マ九月六日の三六及測繪を補給部倉庫に引渡した八日右の旨を「リスト」

と共に「ラリー」少佐に報告したところ英國版の物件は恢復へ送付し

但し時機は適地「其の報告を BORO AMEMERY」マンモス」大佐へ送ること

マ「ラリー」少佐に對し部長が部下佐佐保の「カーンソン」中佐の下へ出

張中九日國英海軍定のことを連絡して置いた

0092

何部ノ部々

昭和二十二年九月二日

慶 O O M M A V P E

宛 運輸省、大蔵省

經由 東京中央連絡事務局

破損行動不能ノ舊日本海軍驅逐艦及海防艦解 二附スル件

關聯文書

(A) 昭和二十二年四月二十四日附

COMNAVJAP Ltr 856

(B) 八月二十六日附

驅逐艦及海防艦解撤計畫

(C) 驅逐艦及海防艦防波堤使用計畫

一、同封文書(A)及(B)ニ案齎セラレタル破損行動不能ノ舊日本海軍驅逐艦及海防艦ノ解撤計畫ヲ許可ス

二、解撤計畫施行ニ際シテハ毎月末現在ニ於ケル月報及解撤進捗状況ヲ示ス寫眞四葉並其ノ原版ヲ O O M M A V P E ニ提出スベシ

三、同封文書(C)記載艦艇ノ防波堤ニ使用ノ爲ノ解撤ヲ許可ス解撤準備並作業豫定及解撤艦沈没ノ推定日ヲ報告スベシ本計畫ハ本書簡發行ノ日ヨリ壹年以内ニ完了スル如ク案齎スベシ

0093

四 防波堤計畫施行ニ際シテハ左ノ情報ヲ與フル月報ヲ O O M N N V F B E ニ
提出スベシ

a 艦艇解撤ノ際除去セル物件

b 艦艇沈没準備ノ解撤ヲ開始セル日附及其ノ狀況ヲ示ス寫眞四葉並原

版

o 艦艇ガ防波堤トシテ完全ニ沈没セラレタル日附及其ノ狀況ヲ示ス寫

眞四葉並原版

(終)

0034

別紙(A)

昭和二十三年八月二十六日

行動不能艦遂艦及海防艦ニ對スル計畫

〔〕解撤計畫（驅逐艦）

時津風	艦名	所在地	解撤會社	排水量(噸)	推定鋪層量(噸)	線定期間	備記	畢
・	吳	吳	吳船渠	二一〇〇	三五〇	自昭和二十三年一月一日		
・	吳	吳	吳船渠	二七〇〇	五六〇	自昭和二十三年四月一日		

0095

別紙 (B)

昭和二十三年八月二十六日

行動不能艦遂艦及海防艦ニ對スル計畫

(二) 解撤計畫 (海防艦)

艦名	所在地	解撤會社	排水量(噸)	推定噸量(噸)	豫定期間	記	事
海九七	・	・	七四五	三九五	自昭和二十三年十一月一日		
高根	吳	吳船渠	九四〇	三三〇	自昭和二十三年十一月一日		

(終)

0096

別紙(ロ)

昭和二十三年八月二十六日

驅逐艦及海防艦防波堤使用計畫

港名	艦數	艦名	種	所在地	記
小名濱	一	一	一		
梶					
大須	三	鷹			
驅逐艦					
吳					
擱坐坐礁					

記事 昭和二十三年七月作業開始

0097

昭和二十二年八月二十九日

極東海軍司令部代表發

播磨造船株式會社吳船渠宛

「ハブシ」O.D.二六及「エトロフ」解体の件

参照A 昭和二十二年七月三十日附極東海軍司令部書簡

参照Aは米國海軍吳連絡官の指令があつた場合に於ける「エトロフ」解体の件を命令したものである

本指令は「エトロフ」のみならず吳復員局から播磨會社へ引渡される「ハブシ」及O.D.二六の解体を許可するものである

其此の解体は今年九月に開始し同十二月迄に完了すべきである
之等艦船の解体に關連して次の諸項を慮及するために特別の計理方法が採用される

- 一 解体費（工賃、割掛）
- 二 各種等級の鐵金屬重量（噸）
- 三 回收せられた非鐵金屬の重量（鐵、鉛、銅等）
- 四 材料の賣上高及賣れない材料の價格
- 五 機械類及裝備品の賣上高
- 六 賣れない機械類及裝備品の價格

竊附先

吳地方復員局

F.R.ラレー

（涉外野間轉）

Serial: 19

Commander Naval Forces Far East
Kure Japan

22 Aug. 1947.

From : Commander Naval Forces Far East Representative.

To : Harima Shipbuilding Company Ltd - Kure Dock.

Subject: Habushi - CD 26 - ETOROFU - Scrapping of.

Ref "A": Comnav's Ref Ltr of 30 July 1947.

1. Reference "A" directs scrapping of "ETOROFU" when so directed by US Naval Liaison Officer Kure.
2. This will authorize scrapping of this vessel, plus "HABUSHI" and "CD 26" to be delivered to Harima Coy by KDDS.
3. This scrapping will commence in Sept of this year and be completed by Dec 1947.
4. In connection scrapping of these vessels a special accounting system will be kept covering the following points:
 - "A" - Cost of scrapping (Labour, charges).
 - "B" - Tonnages of various grades of ferrous metals.
 - "C" - Weight of non-ferrous metals recovered (Brass, Lead, Copper etc.)
 - "D" - Proceeds of sale of material and value of unsold portions.
 - "E" - Proceeds of sale of machinery and equipment.
 - "F" - Value of unsold machinery and equipment.

F.R. RALEIGH.
(Signed)

0099

暗號部
電信部
通信長

關係者
當直將校
副長
(司令)長

暗號長
通信參謀

幕僚
首席參謀
參謀長

司令長官

紙用文譯案起報電

受信時刻	作成時刻	作成者	記事	九月十日 奄美及 造船所引換アリ 因島占領	通信文 平文 暗號 ()	所鑑信着				月	日	
						番號	定指	發信艦所	受信艦所	發信		
						ウナ						
						著信着	復向支					
						者信發	者報受					
						吳復局長	吳復局長					

了解

16 15 15
20 20 10

RS

附表第一(格式第一)



整理番號

0100

通信部長
電信部
暗號部

艦長 (司令)
副長
常直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

9月4日 受信時刻	着	横濱泊船海特公使行野不定在通	四日四〇長浦光(船海特公使)一〇三二	九日二〇〇吳着	抄海特公使一七二八二八十一日二〇日佐世(保)	番號	定	指	艦發信所	艦送信所		
						一三			東京			
						所	艦	信	受			
						七九	30	59				
18 27 翻譯時刻						者	信	着				
16 07 作成時刻						者	報	受				
16 07 翻譯者												
16 07 記事												
						分	區	理	整	者	信	發

甲野部員

0101

整理番號

電波

K C.

附表第一 (様式第二)